

津曲真一 〈論文〉
「良き死」の諸相—アジアの伝統宗教の立場から

谷山洋三 〈論文〉
継続する絆をつなぐ宗教的資源
—東日本大震災の被災者支援の現場から

松岡秀明 〈論文〉
死に抗って—死をまぢかに控えた人間はなぜリハビリテーションをするのか

渡部麻美 〈論文〉
心理学関連領域における死別研究
—遺族に対する調査の課題

鈴木桂子 〈論文〉
ツィリスの天井画にみる生と死

前川美行 〈論文〉
昔話『蛇婿入』にみる心の変容—殺された蛇の視点から

高橋美樹 〈卒業論文〉
『ブレイブ・ストーリー』で考える物語の役割

齋藤百合香 〈卒業論文〉
国境を超える家族・子どもと日本
—インドネシア=日本多文化家族からみた日本社会

渡辺和子 〈研究ノート〉
『ギルガメシュ叙事詩』の新文書
—フンババの森と人間

西 洋子 〈シンポジウム報告〉
「共創」の原点に立ち戻る

弓削田綾乃 〈シンポジウム発題〉
わたしがそこに通う理由

板井志郎 〈シンポジウム発題〉
被災地での研究から見えてきたもの

村中亜弥/木津石生 〈シンポジウム発題〉
「ふるさとをめぐる」—石巻への想いと共に

吉田明子 〈シンポジウム発題〉
身体表現ワークショップ「てあわせ」の魅力

北沢 裕 〈書評〉
宇都宮輝夫『生と死を考える—宗教学から見た死生学』

森岡正博 〈講演録〉
人間のいのちの尊厳はどこにあるか？

片岡朝子 〈エッセイ〉
死に向き合うことで生まれるもの

大林雅之 〈エッセイ〉
「小さな死」によせて

高井啓介 〈エッセイ〉
『イナンナの冥界下り』をシュメール語で上演することについて—シュメール語講座(本学生涯学習センター)の可能性

福田 周 〈エッセイ〉
大人になるとは？—『掬の門』から『スカイ・クロラ』へ

Annual of the Institute of Thanatology, Toyo Eiwa University

死生学年報

2016

●生と死に寄り添う

東洋英和女学院大学
死生学研究所編



LITHON

東洋英和女学院大学 死生学研究所編

死生学年報2016 生と死に寄り添う

◆一般書店にて定価2,500円+税でご注文、ご購入いただけます。

◆お問合せ先 東洋英和女学院大学・死生学研究所
shiseigaku@toyoeiwa.ac.jp
03-3583-4035 (FAX専用)